

- 5月の米貿易赤字は市場予想を上回り、5カ月ぶりの高水準。「モノ」のみで見ると、前月からの輸入増加幅が2015年3月以来の大きさととなり、追加関税発動を前に駆け込みの動きが広がった模様。
- 米国の貿易収支改善の兆しがみられないなか、米国や欧州を始めとする各国の金融政策においては緩和的な姿勢が広がりつつあり、米ドル/円は引き続き上値の重い展開が予想される。

5月の米貿易赤字は中国以外にメキシコやEUで増加

3日に米商務省が発表した5月の米貿易収支の赤字額は555億2,000万米ドルと、市場予想の540億米ドル（ブルームバーグ集計）を上回る赤字で、5カ月ぶりの高水準となりました。「モノ（財）」のみの貿易で見ると、5月の赤字額は761億4,100万米ドルと、前月の717億2,900万米ドルから大幅に増加しました。

内訳をみると、輸入が前月から4%増加し、増加幅は82億9,600万米ドルと、2015年3月以来の大きさになりました。原油のほか、資本財や自動車・同部品が大幅に増加しました。輸出は大豆や資本財、一般消費財を中心に前月から3%増加しました。各国・地域別では、中国に対する赤字額が300億8,600万米ドルと、前月から2.3%増加しました。このほか、メキシコに対する赤字額は90億6,800米ドルと、前月から14.1%増加、欧州連合（EU）に対する赤字額は169億1,200万米ドルと、前月から12.0%増加しました。

トランプ政権は5月10日に中国からの2,000億米ドル相当の輸出品に対する追加関税を発動しましたが、これを前に駆け込みで輸出入が増加したとみられるほか、さらなる追加関税発動を懸念した影響がメキシコや欧州との貿易にも広がった模様です。

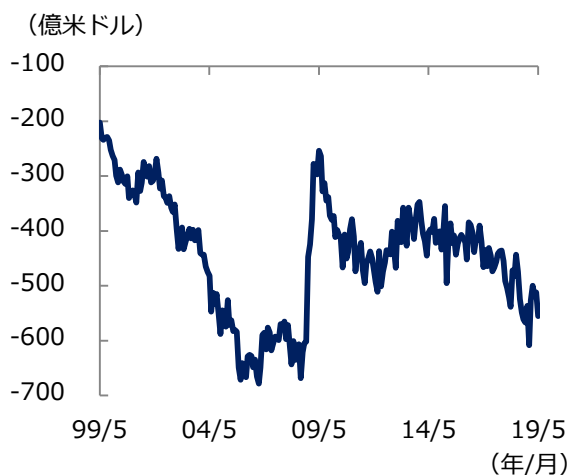
米ドル/円は引き続き上値の重い展開か

7月3日にトランプ米大統領は、欧州と中国は為替操作ゲームを楽しんでいるとして両国を批判しました。トランプ政権は5月に、中国や日本、ドイツなどを為替操作国とする認定を見送りましたが、同大統領はその後も米ドルが高いとの不満を繰り返しています。

米国と主要国との貿易摩擦が拡大しているにも関わらず、米国の貿易収支が改善する兆しはみられません。

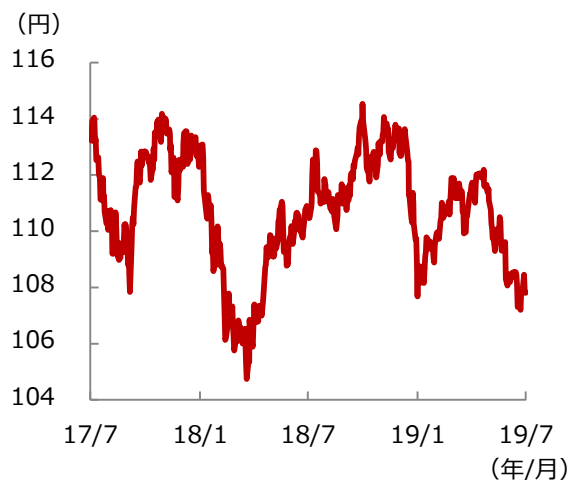
こうしたなか、米国や欧州を始めとする各国の金融政策においては緩和的な姿勢が広がりつつあり、米ドル/円は引き続き上値の重い展開が予想されます。

米 貿易収支の推移



※期間：1999年5月～2019年5月（月次）
季節調整済み、マイナスは米国の赤字を表す

米ドル/円の推移



※期間：2017年7月4日～2019年7月4日（日次）

出所：ブルームバーグのデータをもとにアセットマネジメントOne作成

※上記は過去の情報および作成時点での見解であり、将来の運用成果等を示唆・保証するものではありません。

※巻末の投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項を必ずお読みください。



アセットマネジメントOne

商号等：アセットマネジメントOne株式会社
金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第324号
加入協会：一般社団法人投資信託協会
一般社団法人日本投資顧問業協会

投資信託に係るリスクと費用およびご注意事項

【投資信託に係るリスクと費用】

● 投資信託に係るリスクについて

投資信託は、株式、債券および不動産投資信託証券（リート）などの値動きのある有価証券等（外貨建資産には為替変動リスクもあります。）に投資をしますので、市場環境、組入有価証券の発行者に係る信用状況等の変化により基準価額は変動します。このため、投資者のみなさまの投資元本は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者のみなさまに帰属します。また、投資信託は預貯金とは異なります。

● 投資信託に係る費用について

[ご投資いただくお客さまには以下の費用をご負担いただきます。]

■ お客さまが直接的に負担する費用

購入時手数料：上限3.78% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、3.85%となります。

換金時手数料：換金の価額の水準等により変動する場合があるため、あらかじめ上限の料率等を示すことができません。

信託財産留保額：上限0.5%

■ お客さまが信託財産で間接的に負担する費用

運用管理費用（信託報酬）：上限 年率2.052% * (税込)

* 消費税率が10%になった場合は、年率2.09%となります。

※上記は基本的な料率の状況を示したものであり、成功報酬制を採用するファンドについては、成功報酬額の加算によってご負担いただく費用が上記の上限を超過する場合があります。成功報酬額は基準価額の水準等により変動するため、あらかじめ上限の額等を示すことができません。

■ その他費用・手数料

上記以外に保有期間等に応じてご負担いただく費用があります。投資信託説明書（交付目論見書）等でご確認ください。その他費用・手数料については定期的に見直されるものや売買条件等により異なるため、あらかじめ当該費用（上限額等を含む）を表示することはできません。

※ 手数料等の合計額については、購入金額や保有期間等に応じて異なりますので、あらかじめ表示することはできません。

※ 上記に記載しているリスクや費用項目につきましては、一般的な投資信託を想定しております。

費用の料率につきましては、アセットマネジメントOne株式会社が運用するすべての投資信託のうち、徴収するそれぞれの費用における最高の料率を記載しております。

※ 投資信託は、個別の投資信託ごとに投資対象資産の種類や投資制限、取引市場、投資対象国が異なることから、リスクの内容や性質、費用が異なります。投資信託をお申し込みの際は、販売会社から投資信託説明書（交付目論見書）をあらかじめ、または同時にお渡ししますので、必ずお受け取りになり、内容をよくお読みいただきご確認のうえ、お客さまご自身が投資に関してご判断ください。

※ 税法が改正された場合等には、税込手数料等が変更となる場合があります。

【ご注意事項】

- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が作成したものです。
- 当資料は、情報提供を目的とするものであり、投資家に対する投資勧誘を目的とするものではありません。
- 当資料は、アセットマネジメントOne株式会社が信頼できると判断したデータにより作成しておりますが、その内容の完全性、正確性について、同社が保証するものではありません。また掲載データは過去の実績であり、将来の運用成果を保証するものではありません。
- 当資料における内容は作成時点のものであり、今後予告なく変更される場合があります。
- 投資信託は、
 1. 預金等や保険契約ではありません。また、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。加えて、証券会社を通して購入していない場合には投資者保護基金の対象にもなりません。
 2. 購入金額について元本保証および利回り保証のいずれもありません。
 3. 投資した資産の価値が減少して購入金額を下回る場合がありますが、これによる損失は購入者が負担することとなります。